

令和6年度 運輸安全マネジメント内部監査報告書

イワサバス株式会社

代表取締役 岩佐雅史 殿
安全統括管理者 岩佐雅央 殿
統括運行管理者 岩佐貴永 殿

兵庫県尼崎市水堂町4丁目20番16号

イワサバス株式会社

内部監査員 中尾 靖

1. 内部監査実施対象

(1)本社営業所

(2)経営管理部門 経営トップ、安全統括管理者、統括運行管理者

2. 重点監査項目

(1)本社営業所

適切に運行管理が行われているか確認するとともに、輸送の安全に関する文書、記録等のほか運輸安全マネジメントに関する項目確実に周知されているか監査する。

(2)経営管理部門

①経営トップ

経営トップが、輸送の安全の確保のため、関係法令の遵守、安全方針、安全重点施策の策定等に積極的に関与するなど、安全管理体制の構築、改善にリーダーシップを発揮しているか監査する。

②安全統括管理者

安全管理体制の課題や問題点を的確に把握する立場から、安全重点施策の進捗状況、事故等の発生状況、安全管理体制の改善の必要性等を経営トップに適宜、報告又は意見具申しているか監査する。

③運行管理者

現場の責任者として、運輸安全マネジメントの内容を乗務員に理解・実行させる努力を行っているか、また他の運行管理者・補助者への指導を行っているか監査する。

3. 内部監査結果

(1)本社営業所

①監査日 令和7年4月25日～5月10日

②監査員 中尾 靖 内部監査員

③監査方法 監査対象の関係書類の確認と運輸安全マネジメント目標と結果の考察

④総評

必要な帳票類は、営業所内に保管され、周知事項は掲示されていることが確認できた。

緊急時対応マニュアルが、事務職員及び各車両に配備されており、各社員の対応力の統一化を目指していることが確認された。

昨年、是正勧告した、事故概況を掲示し全乗務員への情報の共有化、再発防止を目指していることが確認された。

⑤今後の課題及び是正勧告

緊急時対応マニュアルが各車両に配置されてから見直しがされていない。

今年度にもらい事故での対応に不備があったようだが、再度乗務員・運行管理者とも対応できる指導をすることを推奨する。

(2)経営管理部門

①監査日 令和7年4月15日～22日

②監査員 中尾 靖 内部監査員

③被監査者 経営トップ(岩佐雅史社長)、安全統括管理者(岩佐雅央専務)
統括運行管理者(岩佐貴永)

④監査方法 アンケート回答に基づき、個別面談調査

⑤重点監査項目

経営トップ…安全管理体制の構築・改善にリーダーシップを発揮しているか

安全統括管理者…経営トップに適宜、報告又は意見等を具申しているか

統括運行管理者…運輸安全マネジメントを実施するために必要な措置を実践しているか

⑥総評

経営トップ

トップ自ら、事故対策会議に参加し、事故原因を行っている。

今年度は特に、心理的要因と体調面からの要因がないかを確認していた。

また、事故防止のため狭い場所を運行する際は誘導をつけるよう指示を出していた。

安全統括管理者

経営トップとの連絡を密にし、特に重要と考えられるものは文書化し回覧する等の措置をとっている。

出庫時の点呼に毎朝立ち合い乗務員とのコミュニケーションをとり、率先して誘導に赴いていた。

統括運行管理者

入庫点呼を率先して行い、体調面の聞き取りを多く行っていた。

特に健康面からのサポートを行っている。

⑦今後の目標及び是正勧告

経営トップ、安全統括管理者、統括運行管理者各々の分担が確実化してきている。

また、今年度はバック事故ゼロという記録を達成しているが、誘導をつけたことが一因であることは
確実であるが、過去のバック事故は狭いところでは起こっていないため他の要因が不明である。

しかしながらバック事故が無かったのは快挙なので引き続き乗務員に注意喚起をしていただきたい。

4. 総合的所見

常に安全構築に対する思いを強く持っておられることが確認できました。

トップ自ら頻繁に乗務員への声がけし、個々に意見を聞き運行管理者にフィードバックする機会を
設けている。引き続きトップ自ら安全構築を先導されることを継続していただきたい。

承認	確認	確認	作成
令和7年 5 月 24 日	令和7年 5 月 23 日	令和7年 5 月 21 日	令和7年 5 月 20 日
経営トップ	安全統括管理者	統括運行管理者	内部監査官
			